

# 一般質問順序予定表

(令和6年9月定例議会)

	10月11日(金)午前10時から	10月17日(木)午前10時から	10月18日(金)午前10時から
1	14番 安藤浩夫議員	6番 佐藤喜紀議員	10番 後藤啓議員
2	4番 遠田敏子議員	13番 松本国博議員	9番 齋藤美昭議員
3	18番 斎藤周議員	19番 市原栄子議員	21番 田中廣議員
4	11番 富樫覚議員	22番 後藤仁議員	2番 市村浩一議員
5	23番 佐藤伸二議員	20番 田中斉議員	7番 武田恵子議員
6	8番 後藤泉議員		

議会事務局

# 一 般 質 問 （令和6年9月定例議会）

## 14番 安藤浩夫 議員

（一括方式）

- 1 7月豪雨災害について
  - (1) 2か月が経過しての振り返りについて
    - ① 連絡、指示体制の課題
    - ② 被災者支援について
  - (2) 河川の復旧、復興の進捗状況と今後の対応
  - (3) 農業、森林の被害状況と今後の対応
  
- 2 働き手不足による外国人労働者雇用について
  - (1) 本市の外国人労働者の状況
  - (2) 今後の方向性

## 4番 遠田 敏子 議員

(一括方式)

### 1 大雨災害からの復旧・復興を目指して

- (1) 復旧・復興計画の重要性について
- (2) 避難所運営マニュアルの更新と設置訓練について
  - ① 避難所運営マニュアルの整理・総括・更新について
  - ② 避難所設置訓練の重要性について
- (3) 被災者の健康管理の継続と心のケアについて

### 2 環境整備で意思疎通がしやすい窓口へ

- (1) 窓口業務において苦慮されている現状は
- (2) 聴覚機能の衰え（ヒアリングフレイル）の方に対する取り組みは

### 3 リボン運動の啓発拡大へ

- (1) 本市のリボン運動の認識について
- (2) リボン運動の周知に向けた取り組みについて

## 18番 齋藤 周 議員

(一括方式)

### 1 改正地方自治法について

- (1) 地方自治法という一般法に国から地方への「指示権」が設けられたことについて
  - ① 国との主従関係に代わるのではないか
  - ② 地方から「指示」の妥当性について意見を言えるか
- (2) 「その他」という曖昧な想定で地方は困惑しないか
- (3) 緊急事態の時だからこそ分権化を図る必要はないか

# 11番 富 樫 覚 議員

(一括方式)

## 1 水門の管理

- (1) 本市の水門の管理状況について
  - ① 水門の開閉等
- (2) 水門管理の課題
- (3) 7月25日の大雨予測時の対応
- (4) 水門管理の今後の対応
  - ① 津波など緊急時の対応

## 2 観光誘客の推進

- (1) 観光の定義とは
- (2) 観光資源のブラッシュアップ
  - ① 旧市街地再興の糸口
  - ② 事業費用対効果の計測の必要性
  - ③ 施設やバスの入込状況の可視化
  - ④ 9時5時の脱却
- (3) インバウンド集客
  - ① 体験型スポットを市内に散らす
    - ア 映える湊町、米俵チャレンジコーナー
  - ② まちなか資料館
  - ③ 通年観光の取り組み

## 23番 佐藤伸二議員

(一括方式)

- 1 令和6年7月の大雨災害について
  - (1) 大雨災害の発生状況
  - (2) 今後の対策（松山地域竹田地区）
    - ① 今後の復興計画
    - ② 雨量計の設置
    - ③ 住民への周知方法
    - ④ 河川の河床掘削
    - ⑤ 砂防堤の管理

## 8番 後藤 泉 議員

(一問一答方式)

### 1 7月25日からの豪雨災害について

#### (1) 災害時の情報伝達について

- ① 防災行政無線の限界
- ② 防災ラジオ、ハーバーラジオの積極的な活用を

#### (2) 洪水・土砂災害等ハザードマップについて

- ① 今回の被災地域からの教訓は
- ② 早急な見直しと改定を
- ③ 再度100年先を見据えた災害に遭いにくい地域への居住誘導を

#### (3) 将来を見据えた河川計画の見直しについて

- ① 本市では国や県にどのような要望をしているのか
- ② 被災者や地域住民の意見は反映されるのか

### 2 鳥海山・飛島ジオパークについて

#### (1) 豪雨災害の影響は

- ① 今回の再認定審査日程への影響は
- ② ユネスコ世界ジオパーク認定を目指す戦略への影響はないか

#### (2) 災害の教訓を活かすジオパークの活用

- ① 住民の防災意識を高める活動の強化

#### (3) 「ジオパークを知る」活動の強化で温度差の解消を

## 6番 佐藤喜紀議員

(一括方式)

- 1 令和6年7月25日からの大雨による災害について
  - (1) 適切な情報発信
    - ① 活用ツールとマニュアル
  - (2) 被害状況の把握
    - ① 住宅や人が住む以外の建物・家財の被害
    - ② 農林水産業の被害
    - ③ 公共土木施設の被害
  - (3) ハザードマップの検証
  - (4) 避難所開設と変更の課題
  - (5) 県管理河川の越水、溢水、破堤箇所
    - ① 河川構造物の役割
    - ② 原因究明と調査の状況
    - ③ 河川水位ライブカメラの位置と台数
    - ④ 河川改修工事の実績と課題
  - (6) 罹災証明書発行までの一連の流れ
  - (7) 支援事業拡大への考え
  - (8) 各種申請の状況と課題



## 13番 松本国博議員

(一括方式)

### 1 本市の水稻作付について

(1) 主食用米の作れる量の数値「生産の目安」56.34%

① 高温による令和5年産米の一等米比率低下について

ア ふるさと納税返礼品への影響

イ 令和5年産米の分析

② 令和6年産米の品質や収量について

ア 大雨災害などの影響による現時点での水稻作柄の情報

③ 令和5年、6年産米の品質や収量の影響をどう考えるか

ア 2か年の不作になれば全国の需要実績に占める山形県産米

シェア4.78%も低下するのではないか

イ これから開催される再生協議会へ主食用米増産の要求

(2) 7月の大雨による災害をうけての対応について

① 加工用米などの契約数量確保による影響

ア 収量減により主食用米を加工用米へ移行する問題

② 令和7年春に作付けできない農地への対応

## 19番 市原 栄子 議員

(一括方式)

- 1 災害から市民を守るまちづくり、令和6年7月25日からの大雨による災害から学ぶ
  - (1) 市として現状と課題をどのように捉えているか
  - (2) 今までの教訓が活かされてきたか
    - ① 避難所の開設と避難方法について
      - ア 避難所の開設と場所について適切であったか
      - イ 避難方法の周知
      - ウ 避難所の運営
      - エ 備蓄の活用
    - ② 内水氾濫から市民の生活を守る取り組み
      - ア 水位監視システムはどのように活用されたか
      - イ 道路冠水情報の市民配信はどのようになっているか
      - ウ 内水氾濫ハザードマップが必要ではないか
      - エ 竹田排水機場の排水ポンプの更新を国に求めるべきではないか
    - ③ 情報の発信について
      - ア 多くの市民との情報の共有をどのように図るか
      - イ 地域を特定した情報提供をどのように考えるか
  - (3) 地震、津波、大雨などいろいろな災害のタイプを想定した避難訓練を
  - (4) 被災市民の生活とコミュニティの確保について

(5) 農業被害について

- ① 農地への被害と今後の影響をどのように考えるか
- ② 農地の被害復旧をどう進めていくか
- ③ ふるさと納税の返礼品の主力である米の確保について
- ④ 酒田の米、刈屋梨等ブランドの維持と発信をどのようにしていくか

(6) 市職員の災害対応は

- ① ボランティア休暇の取得と業務での災害対応の状況
- ② 被災地でも市民から市職員とわかるようなユニホームが必要では

## 22番 後藤 仁 議員

(一括方式)

- 1 本市の観光戦略について
  - (1) この10年間の観光者数
  - (2) 山居倉庫の整備と観光者受け入れ
  - (3) 旅行業者への周知
  - (4) 山居倉庫整備の市民との認識共有
  
- 2 7月25日大雨災害について
  - (1) 降雨量の把握
  - (2) 田沢川ダム緊急放流

## 20番 田 中 齊 議員

(一括方式)

- 1 7月25日豪雨被害への対応
  - (1) 農業被害の概要と復旧・復興支援策
    - ① 農作物・農業施設の被害概要
    - ② 農業経営者への対応
    - ③ 被災農地や農業施設への復旧・復興支援
  - (2) 住宅被害の対応と改善策
    - ① 道路冠水・住宅被害の概要と改善策
    - ② 内水氾濫常襲地帯への対策
    - ③ 水位監視システムの活用策
    - ④ 河川管理と排水機能の強化
  - (3) 豪雨避難と避難所運営
    - ① 避難情報の伝達と市民の避難行動
    - ② 避難所運営の課題
    - ③ 災害ボランティア等の受入態勢

## 10番 後藤 啓 議員

(一括方式)

### 1 7月25日大雨災害対応

#### (1) 住宅、建物への対応

- ① 公費解体等
- ② 住宅以外の建物、敷地内への対応
- ③ 地域の商店を残す方策

#### (2) 農地への対応

- ① 土砂、流木撤去はいつまで
- ② 復旧への道筋は
- ③ 農家への説明会は

#### (3) 農道、水路、林道への対応

- ① 農道、水路復旧
- ② 林道への対応
- ③ 集落内水路の復旧

## 9番 齋藤美昭議員

(一括方式)

- 1 中学校部活動指導員の充実に向けて
  - (1) 現在までの取組状況について
    - ① 事業の統廃合の経緯について
    - ② 「スポーツ・文化活動支援事業」の取組状況
  - (2) 部活動改革との連携について
  - (3) 今後の課題と取り組みについて

## 21番 田中 廣 議員

(一括方式)

### 1 市長就任1年間の振り返り

- (1) 1年間の総括
- (2) 所信表明の進捗をどのように捉えているか
- (3) 令和7年度施策の方向性は

### 2 豪雨災害と情報発信について

- (1) 大雨と豪雨の違いは
- (2) 防災無線と防災ラジオの在り方
- (3) 災害時の情報統制の在り方



## 2番 市 村 浩 一 議員

(一括方式)

- 1 「食料品アクセス問題」に関する全国市町村アンケートについて
  - (1) アンケート結果に対する本市の所見は
  - (2) 本市における「食料品アクセス問題」の現状は
  - (3) 「食料品アクセス問題」を含めた中心市街地の利便性について  
本市独自のアンケート調査の実施を
  
- 2 さらに稼ぐ酒田DMOについて
  - (1) 今後の取り組みについて
  - (2) 人材確保について

## 7番 武田恵子議員

(一問一答方式)

### 1 本市の職員定数について

#### (1) 職員配置の現状と課題について

- ① 酒田市職員定数条例と比較して
- ② 技能労務職員の採用の見通し

#### (2) 災害時等緊急事態に対応するために

- ① 避難所運営と通常業務
- ② 災害対応時と平常時の現場の声